檜山教育局による地学協働活動推進のための広報

ひとづくり　や　まちづくり

ひやまをつなごう

第2号　令和4年(2022年)1月

●発　行:北海道教育庁檜山教育局
●担　当:教育支援課社会教育指導班
●電　話:0139-52-6525(直通)
●メール:hiyakyo.seigaku1@pref.hokkaido.lg.jp

1　地学ニュース「北海道ＣＬＡＳＳプロジェクト（地学協働活動推進実証事業）」

道教委では、令和３年（2021年）度から、北海道型の地域学校協働活動を「**地学協働活動**」と称して取り組み組んでいます。この「地学協働活動」は、これまで小・中学校を中心に進めてきた「地域学校協働活動」に、高校における地域課題探究型の学習などの取組を含め、「コミュニティ・スクール」を一体的に展開することで、持続可能な体制づくりと地域の未来を担う人材の育成を進める取組です。

また、高校については、「**北海道 CLASS プロジェクト（地学協働活動推進実証事業）**」として、コーディネーターの配置や、生徒と地域の大人が協働して地域課題の解決に向かう地域課題探究型の学習の推進、学校と地域の連携・協働の仕組みづくり等についての実践研究に、道内の８校が取り組んでいます。

檜山管内の高校と今金高等養護学校においても、地域の未来を担う人材を育成する取組を地域の方々と連携しながら行っていますので、今後紹介していきます。

圏域	指定校
道央圏	当別高等学校、夕張高等学校
道南圏	白老東高等学校、鵡川高等学校
道北圏	上富良野高等学校、豊富高等学校
道東圏	帯広三条高等学校、本別高等学校

北海道 CLASS プロジェクト指定校一覧

2　学校からこんにちは！「ふるさと江差発見学習」（江差町）

江差町内の各小・中学校では、平成23年度から、総合的な学習の時間に「ふるさと江差発見学習」を設定し、子どもたちが郷土の地域資源や文化財、地域人材などの**「本物」に触れる体験学習**を実施するなど、地域で受け継がれてきた民謡や踊りなどの民俗芸能を学ぶことをとおして、郷土の魅力を知り、郷土愛を育む取組を推進しています。

また、全ての学校において、子どもたちは、道指定無形民俗文化財である民謡「江差追分」の歴史や伝承について地域の師匠たちから学んだり、歌唱指導を受けたりすることをとおして、江差追分の魅力や奥深さを体感するとともに、それぞれの地域や校区で継承されている「江差追分踊り」「江差沖揚音頭」「江差餅つき囃子」「江差鮫踊り」「江差土場鹿子舞」などについても、各保存会の方々から指導を受け、学習を深めています。

江差北中における江差土場鹿子舞発表の様子

コーディネーターの町教育委員会社会教育課主幹の宮原浩さんは、「子どもたちは、唄や踊りの技能が向上するだけではなく、学習発表会や地域発表で学びの成果を披露することで、**地域の一員としての自覚**が芽生えてきている。また、この経験を通じて、郷土芸能の世界にさらに興味・関心を抱く子どもたちもおり、**次世代の担い手育成**の足がかりにもなっている。」と成果を話してくれました。

3　家庭教育サポート企業情報「有限会社 江差モーター商会」（江差町）・「乙部町商工会」（乙部町）

道教委では、採用５年目までの教員を対象に、実践的指導力と教育者としての使命感を養うとともに、幅広い知見を得ることを目的として、「初任段階教員研修」を実施しています。

昨年 11 月に行われた３年次研修では、管内の家庭教育サポート企業の方から講演いただきました。有限会社 江差モーター商会（ホンダカーズ道南 江差店店長）の菱田直樹さんからは、コーチングによる**人材育成**の取組や中・高生の**職業体験**における生徒の成長についてお話しいただきました。また、乙部町商工会事務局長の宮川寿巳さんからは、商工会青年部による**ボランティア活動**や観光協会による地域や学校との連携した取組などについて教えていただきました。

３年次研修における講演の様子

参加した教員からは、「地域が児童生徒につけて欲しい力がわかりました。」などの声があり、とても充実した研修になりました。

4　地域コーディネーターの横顔「樋口　喬士 さん」（今金町）

今金町の樋口喬士さん(31)は、町教育委員会事務局の社会教育主事として町内の社会教育を推進する一方、地域と学校とをつなぐ**地域コーディネーター**としても活躍しています。

町内の小学校で臨時教員として働いていた経験もある樋口さんは、「**地域と学校が共通のビジョン**をもち、一丸となって子どもたちを育てることができるようお手伝いしたい。」と、コーディネーターとしての熱意を話してくれました。

また、学生時代にボクシングをしていた経験があり、休みの日には児童養護施設の子どもたちにボクシングを教えるため全道を回るなど、ボランティア活動にも力を入れています。

クリスマスおはなし会での読み聞かせの様子

◇ ◆ ◇ ◆ ◇ 檜山教育局からのお知らせ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇

① スキマ時間で学ぶ家庭教育支援チャンネル「ま～るくなぁれ」

道教委では、子育てや家庭教育を地域全体で支えていくことができる社会を目指しています。この度、３名の講師による家庭教育に関する研修動画を YouTube で配信しました。１本の動画あたり６～17 分程度となっています。２月 25 日までの期間限定配信ですので、ぜひご覧ください。

道教委 HP のリンク

②「学習指導員」の募集

檜山教育局では、厚沢部小、鶉小、今金高等養護学校の**学習指導員**（特別な資格は必要ありません）を募集しています。先生の補助としてドリルの採点などをする仕事です。皆様のご家族や知り合いの方で、協力いただける方がおられましたら、ご紹介ください。詳しくは、檜山教育ホームページをご覧いただくか、教育支援係の伊藤（0139-52-6524）まで、お問い合わせください。